

ソーラー通信



発行/株大潟村カントリーエレベーター公社

2023.8

No.336

カントリー農業通信クラブ「CACCO」

〒010-0444

秋田県南秋田郡大潟村字南一丁目60番地 TEL 0185-45-2215・FAX 0185-45-2280

お米注文専用：☎0120-45-3388 インターネットURL：https://www.ogata-ce.co.jp/

営業時間▶8:30~17:00 休業日▶土・日・祝祭日

主な内容

- 大潟村のイネは順調です！……………②
- 青年農業者は“今”～昆虫採集編～……………②
- 小学1年生のむいたそらまめ登場！
給食試食会……………③
- 秋田県立大学アグリフェス……………③
- 潟吉君の田んぼ日記……………③
- クイズまるごと大潟村……………④
- 編集後記……………④



いま、大潟村は

5月上旬に播種したトウモロコシが間もなく収穫を迎えようとしています。先の豪雨も含めた日照不足を受け、撮影時点ではやや小ぶりですが、7月下旬からの盛り返しに大いに期待したいと思います。

おもに7月から8月にかけて道の駅おがた「産直センター潟の店」でも販売されるので、この夏大潟村にお越しになる方はぜひ足を運んでみてください。

表紙写真：7月20日撮影



お客様の声から…

◎ ソーラー通信No.334の広大な平野の写真を見て、子供のころ大潟村に行った時のことを思い出しました。その頃は、まだ今ほど家がなく、住宅地でも写真のように遠くに木が整列して植えてあるとても広い場所がありました。何の本能かわかりませんが、急に走りたくなり、遠くに見える木にむかって全力疾走しました！めっちゃめっちゃ気持ちよかった事を思い出します。

埼玉県 岡本様

★公社より

●いつもソーラーライスをご愛顧いただきありがとうございます。遠くの木に向かって走りたくなったとのこと、とても共感いたします。写真でご覧いただいたように、今も昔と変わらず広大な農地が広がっています。昔のことを懐かしみながら、是非また大潟村へお越しください。生産者・社員一同お待ちしております。

■令和5年7月15日からの記録的な大雨により、秋田県内では多くの住宅や農作物に被害が出ております。この度の災害に遭われた皆さまへ、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復興されることをお祈りいたします。幸いにも大潟村での大きな被害は確認されておらず、秋には美味しい新米をお届けできるように頑張っております。

夏場のお米の保管方法について



- お米は涼しく風通しの良い所で保管してください。
- 精米してからなるべく1ヵ月以内に食べきるようにお願いします。
- 保存容器へ入れかえる前には、必ず保存容器を掃除してからお米を保存してください。米ぬか等が残っている場合虫等の発生の原因となります。

ご注文専用

TEL 0120-45-3388 (8時30分～17時00分受付)

FAX 0120-65-2280 (24時間受付)

MAIL ce-kome1@atlas.plala.or.jp

(24時間受付)

ご不明な点は上記ご注文専用までお問合せください。

大瀧村のイネは順調です!



青々としたイネが一面に広がっている大瀧村です。6月上旬～7月末頃まではイネの生長の程度を細かく知るために「生育調査」を実施し状態の把握に努めています。調査の内容は、背丈（草丈）本数（茎数）葉の枚数（葉齢）葉の色（SPAD）など。農協から配布される水稻技術情報と自分のイネを比べながら、「中干し」や「溝切り」を6月下旬～7月上旬頃に行いました。この作業をすることで、田んぼに水を張ったり抜いたり管理がしやすくなります。

そして毎年7月中旬頃は「幼穂形成期」を迎えており、追肥のタイミングや量を農協の営農支援課のアドバイスを参考にして計画を立てます。今年のイネは今のところ病害虫の被害も見られず順調な生育となっているようです…が、7月15日～16日にかけての大雨報道はご覧になりましたか？大瀧村は排水路の水が田んぼまで迫っていましたが、何とかイネが水没する事もなく持ちこたえました。イネはこの後、8月上旬頃から「出穂」の時期を迎えます。どうかこの頃は天気が味方してくれることを祈るばかりです。

今回の大雨にもかかわらず、大瀧村のイネは今のところ順調に生育していますのでご安心ください。ただ秋田県内の様々な地域で多くの方が被害にあわれました。改めて自然に対しての無力さを痛感する出来事でした。この後も稲刈りまで気を抜くことなく作業に励みたいと思います!!



青年農業者は“今”



～昆虫採集編～

梅雨に入り雨続きの大瀧村では、小麦や玉ねぎなどの収穫が盛りを迎えました。

天気予報を睨みながら、雨の合間に収穫作業を行っています。

そんな中、小麦の刈り取りを無事に終えた私は、仕事から少し離れて大瀧村の自然を堪能すべく、昆虫採集にでかけました。

今回狙う昆虫は、今が旬のノコギリクワガタです。子供の心を胸に、大人のパワーで草木生い茂る林の中を突き進みます。捕まえ方は至ってシンプル、木を全力で蹴りつけるだけ。驚いた昆虫が木から落ちてきます。

小雨の降る中、ようやく捕まえたノコギリクワガタは今年一番の大物です。

せっかく捕まえたからには、ということで近所の子供たちに見せびらかしに行きます。やっぱり男の子は虫が大好き、とても喜んでくれたのでお世話をお願いしてきました。

こんな息抜きも挟みつつ、田んぼでは中干しのための溝きり作業が行われています。

梅雨が明ければ夏も本番、みなさんも熱中症に気をつけて頑張っていきましょう。





小学1年生のむいた そらまめ登場!

給食試食会

6月下旬、大潟小学校毎年恒例の給食試食会が開かれました。対象は小学1年生とその保護者です。

メニューは、そらまめご飯、鮭マヨ焼き、チップスサラダ、かきたま汁、牛乳でした。4年前にも給食試食会に参加したことがありましたが、驚いたのは当時よりも塩味がしっかりしており、ご飯が進む味付けだったこと。給食の先生に訊くところ、野菜を加熱した時に出てくる水分をこまめに何度も捨てて、味が薄まらないようにするなど地道な工夫をしているそうです。一食分わずか2g程度の塩分量でも、具を多くして水分を少なくすることで「薄味だなー、味気ないなー」と感じさせないということ。このプロフェッショナルな減塩技は、生活習慣病予防に役立つはず!

いつもよりも大きい口でもりもり食べる1年生たち。事前にそら豆ご飯用のそら豆をむいてくれました。おかわりの行列にも小走りで並ぶ姿も微笑ましく、大潟小学校の給食への熱い想いも感じられ、お腹いっぱいになりました。



秋田県立大学

アグリフェス

大潟村には、秋田県立大学の秋田大潟キャンパスがあるのですが、その中でも最近新設されたのが「アグリイノベーション教育研究センター（通称AIC）」です。ここで先日行われたのがアグリフェス in 大潟という催しです。この催し、内容は多岐にわたり、スマート農機の実演や学生による竿燈の演技なども行われましたが、今回はその中でも「県大マルシェ」をご紹介します。マルシェとは市場という意味で、大学内で生産されたトマトやキャベツ、そしてAICの牛舎で育った短角牛のお肉などが売られていました。このお肉、購入すると牛さん（豊くゆたか）号というお名前でした）の写真がもらえるというユニークなサービス付き（笑）。精肉になる前の姿を知りながら口にすることはあまりないと思いますが、とても美味しかったです（笑）! 私を含め、一般の方がAICを身近に感じることができる良い催しだと感じました。ここでの研究成果は、きっと大潟村の農業の発展に貢献してくれることと思います。



潟吉君の 田んぼ日記

7月

牛と4歳児



記事でも紹介したアグリフェスには、家族三人で行ってきました。未来の農業従事者候補であり、県立大生候補でもある息子（4歳）が、入場者特典でもらうことができた焼き菓子に早速手を伸ばそうとするのを制し、牛舎見学へ向かいました。牛舎前には牧草ロールに自由に落書きができるコーナーがあったので、ペンを持たせてみると楽しそうに○と×を書いていました。いざ牛舎内へ入ると、早速牛の近くへ駆け寄る息子。かなり近づけるようになっていたので、息子のあとを急いで追うと、「モォ〜」と牛の大きな鳴き声が。息子はこれを見た途端、もう怖くなってしまったようでしっかりと距離をとりながら牛を眺めていました（笑）。牛に飽きると、農機の試乗体験のほうに駆け出す息子。置いてあるなかで一番大型の、牧草作業用に使われているトラクターに乗り込むと、楽しそうにレバーやハンドルをガシャガシャ動かしていました。興味を誘うものが多く、終始落ち着かない様子の息子でした。

By 三代目潟吉



クイズ 大潟村

まるごと

～QUIZ from OgataVillage～

Q お米が病気や虫の被害を受けないように、薬の散布を行う無人の航空機を通称：
 と言います。に入る言葉は何番でしょうか。

つぎの①②③のなかから選んでお答えください。

- ① ドローン
- ② カントリー
- ③ エレベーター

応募方法

- 8月号
- ①氏名
- ②年齢
- ③〒 住所
- ④電話番号
- ⑤答え

ひとこと

応募先

〒010-0444
 秋田県南秋田郡大潟村
 字南一丁目60番地
 大潟村カントリー
 エレベーター公社
 「クイズまるごと大潟村」係

令和5年9月15日必着

- ハガキにて応募下さい！
- 正解者の中から抽選で10名の方に大潟村特産品を進呈いたします
- 当選者の発表はソーラー通信 令和5年10月号に掲載いたします。

6月号 (No.334) クイズ当選者発表

埼玉県 岡本様	神奈川県 青山様
東京都 山越様	兵庫県 大下様
岩手県 下久保様	東京都 菊入様
東京都 木村様	神奈川県 根本様
愛知県 濱嶋様	東京都 江戸様

前々回クイズの解答

正解は
②食べくらべセット
 でした。

問題 好評につき1ヶ月延長された5月のキャンペーン商品は、“特別栽培米 白米2kg”と“サキホコシ 白米2kg”のセット商品ですが、この商品名は何番でしょうか。

お知らせとお願い

- ★お米の交換はお届日から10日以内といたします。
 (お気づきの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。)
- ★ポイントの交換はお米と一緒にご注文くださいますようお願いいたします。サービス品のみの発送には送料がかかりますのでご了承ください。
- ★年間予約の変更等は発送日の1週間前までにご連絡ください。
- ★8月のお盆休みは8月11日(金)～8月15日(火)となっております。
- ★当社ホームページよりお米のご注文できるようになっております。
- ★当日発送の受付締切り時間が午前10時となりました。午前10時過ぎのご注文は翌営業日発送となりますのでご了承ください。
 ※ご不明な点がございましたら、営業時間内(8時30分～17時) 0120-45-3388までご連絡ください。

編集後記

男鹿のあじさい寺として有名な雲昌寺に初めて行きました。青一色のあじさいが境内を埋め尽くすその景色は想像以上！「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」に選ばれるのも納得の美しさです。副住職の古仲宗雲さんがたった1株のあじさいから株分けを20年間継続して作り上げたと聞いて脱帽。まさに継続は力なりだと思いました。